

## イベント告知



### 第2回 同友会まつり in ごてんば

日付: 2015年9月5日(土)  
時間: 9:30~15:00 雨天決行(荒天中止)  
場所: 高根ふれあい広場・中郷館 ※駐車場あり



### 同友会記念公演 ポップサーカス

日付: 2015年10月4日(日)  
時間: 15:30開場 16:00開演  
場所: 御殿場高原 時之栖 特設大テント

## 組織委員会より

支部30周年を迎えた本年度に組織委員会では、更なる会員拡大のため、150名の会員数を目標としています。お知り合いの経営者・パートナーの方がおりましたら、ご紹介をお願いします。

現在の会員数

**138名**

平成27年7月末現在

編集  
後記

30周年イヤー第1号となる同友ごてんば、いかがでしたか? 記念事業もすでに半分が終了し今回記事に掲載しました。多くの会員の皆様に30周年に参加して頂き、同友会御殿場支部がさらに活発な組織となるよう、広報委員会でもその都度活動報告させていただきます。

同友会御殿場支部ホームページ

<http://www.doyu-gotemba.jp/>

同友会御殿場支部Facebookページ

<https://www.facebook.com/doyu.gotemba/>

よい会社をつくろう よい経営者になろう 良い経営環境をつくろう

# 同友ごてんば

静岡県中小企業家同友会御殿場支部会報

# 64号

発行日 平成27年08月24日  
発行者 同友会御殿場支部  
編集者 支部広報委員会  
E-mail [info@doyu-gotemba.jp](mailto:info@doyu-gotemba.jp)



## 7月例会 30周年記念式典 が開催されました

平成27年  
7月14日(火)  
GOTEMBA  
KOKEN HOTEL

平成27年7月14日(火)、御殿場高原ホテルに於いて第365回御殿場支部例会、支部設立30周年記念例会が開催されました。

当日は御殿場支部会員101社、113名が出席。ご来賓や他支部からの参加者を合わせると総勢

152名が参加されました。記念講演では麒麟ホールディングス(株) 代表取締役社長 磯崎功典氏を講師に迎え、『麒麟のCSV戦略』と題した講演が行われ、盛大に御殿場支部30周年を祝う例会が執り行われました。

## 30周年記念式典

平成 27 年 7 月 14 日 (火) 御殿場高原ホテルにおいて、支部設立 30 周年記念式典を挙行了しました。

支部会員、来賓の方々を合わせて総勢 152 名が参加。当日の目標であった「支部会員企業 138 社中、100 社以上の参加！」が達成された周年例会となりました。

式典冒頭には御殿場支部の 30 年を振り返るフォトムービーが上映され、設立当初の活動スナップや今とは違う肌ツヤの画像を見ながら懐かしさと、30 年間の歴史を感じました。次いで、歴代支部長 7 名への感謝状と記念品の贈呈式が菅沼支部長より行われ、互いに記念品の似顔絵を見ながら微笑む場面は印象的でした。

引続き、講師に磯崎功典氏(キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長)をお迎えし、「キリンの CSV 戦略」と題した記念講演が行われました。

—— 「企業の成長は、共有価値の創造と社会問題の解決を同時に行うことで成り立つ。」 ——

と、磯崎氏はご自身の入社当時の経験談にエピソードを交えて、非常にわかりやすく講演されました。

- 小さな成果を積み上げて、活動を大きく育てていく事
- 企業が成長するうえでの戦略的思考をもつ事
- 自社の持つイノベーションや技術力を知的に活用する
- 自分たちの持っている技術を周辺環境に合わせて活動する

以上、4 つの大切な心がけをご教授頂きました。また、『トップが強くなければ会社も強くなれない!』等、様々な名言を残した講演には盛大な拍手が贈られました。

会場を移した懇親会では「未来へつなごう 30 年の想い」—歴史に感謝、仲間に感謝、地域に感謝—のテーマを基に、会員皆が懇親をはかる会場でジャズ演奏が花を添えました。



支部長の挨拶



磯崎氏講演会



歴代支部長へ似顔絵を贈呈



懇親会

## 30周年記念事業第2弾 8月記念例会

### 『進化する経営指針』

～同友会活動の中で、経営指針はどのように進化したのか～

8月例会(支部設立30周年記念事業第2弾)は、遠藤科学(株)代表取締役/県同友会会長 遠藤一秀氏をお招きし、「進化する経営指針」と題して記念講演を拝聴しました。

1947年の創業より科学機器の販売を中心に事業展開し、東海、関東地域を主要販路に公的研究機関から自動車、製薬、食品など取り扱う機器が多岐に亘っても、技術力の高さや、専門性に長けた社員が多数いるといった強みで最先端のモノづくりをサポートしている、全国でもトップクラスに数えられる科学機器商社です。

創業者は会社の安泰と社員の幸せを理念に掲げ、先代は創業の想いを成分化し、経営方針を立て、

今日の貴社の経営指針は経営目的～経営理念～経営方針～経営計画の4階建てと高度に進化しています。

“社員の幸福追及”が経営目的であり、利益還元、終身雇用、安定収入、風通しの良い職場環境の整備を約束すれば、社員は自ずと楽しく意欲的に働き、経営理念、経営方針、経営計画の共有は図られる。そこから、自立型社員が誕生し、社員の社員による社員のための会社になっていく。この好循環の繰り返しを繰り返す遠藤科学(株)の源ではないだろうか。

今宵、同友会型実践企業をまた一つ学び、改めて「仲間に感謝!」と唸ってしまう私でした。

(株)マルエ 遠藤直樹

